

..... 編集後記

◆木々の葉が美しく色づいたと思ったら、思わぬ嵐で散って街路を埋めています。そこを歩くとカサカサと音をたて晩秋の悲しさを奏でています。皆さんのところではどうですか。

◆ところで、最近の日本はどうなっているのでしょうか。お金が一杯あると思われていた銀行や証券会社の倒産が続いております。何を信じたら良いのか判らない時代になったようです。

日本だけではなく、東南アジアの諸国の経済も混乱しているようです。バンコク在住の友人に聞いたところ、日本の経済が安定しないとこの窮状は打開できないのではないかとのことでした。テレビではなぜこうなったのかと議論が盛んですが、情報公開の不備も指摘されています。

◆さて、われらが地質学は大丈夫でしょうか。大学を始めとして教育分野から地学が抹殺されてきて、初めて地学の普及・教育が議論されています。その席で「野外地質をやっても大学で評価されないからやらない」との発言があり、「教育の義務はあるのではないか」との質問には「やったことがないから教えられない」との回答でした。非常に正直な回答ではありますが、激しい怒りをおぼえました。銀行の倒産に関与した経営陣より無責任ではないかと思えます。大学人にはもっと

がんばってもらいたいものです。愚痴になりました。

◆さて、今月号には、地質調査所で実施した活断層のトレンチ調査結果の概要が紹介されています。これによると活動の年代の詳細が明らかになってきているようです。日本には活断層といわれるものがたくさんあります。これらについての調査結果が今後の国土開発計画に有益な地質情報として採択されることを希望して止みません。

◆石原氏によるラパキビ花崗岩の話はこの種の石が日本に分布しないためになじみが薄いかもしれませんが、この石は建築資材として輸入されているようですので、本文を一読の上、町で探して見てください。

◆須藤氏のタイの鉱物資源の話は生産統計の取りまとめで完結しました。長い間ご苦勞さまでした。

◆地質調査所にはたくさんの貴重な地質図類が収蔵されています。使いやすい形でデータベース化が進行しておりますので、是非ご利用下さい。

◆最後にお願ひです。原稿の手持ちが少なくなりました。ご気軽にご投稿下さい。

(有田正史)

地質ニュース編集委員会

委員長：有田正史

副委員長：石井武政

委員：佐藤興平・今井 登・村上文敏・大熊茂雄

顧問：林 暉・石原舜三・大嶋和雄・高橋 博

事務局：総務部業務課広報係(谷田部信郎・吉田朋弘)

〒305-8567 つくば市東1-1-3 地質調査所

地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3504

地質ニュース 第519号 1997年 11月号

定価¥785(本体価格¥748) 実費

1997年11月1日 発行

編集

発行人

発行所

印刷

工業技術院地質調査所

株式会社 実業公報社

代表者 林 光生

株式会社 実業公報社

東京都千代田区九段北1の7の8 〒102-0073

Tel. (03)3265-0951(代表)

Fax. (03)3265-0952

振替口座 00110-6-32466

麹町局私書箱第21号

株式会社 ケイ・トウ・ワン

地質ニュースに関するご意見は編集委員会へ

© 1997 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞ヶ関政府刊行物サービスセンター、八重洲ブックセンター本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。また、最寄りの書店でも注文できます。